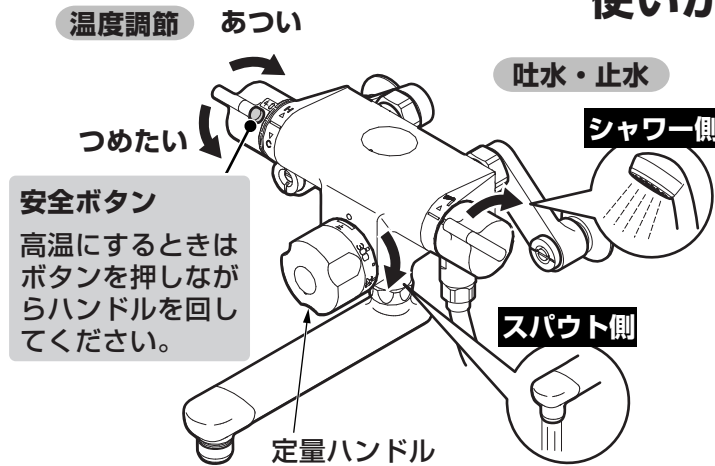


使いかた



安全ボタン
高温にするときは
ボタンを押しなが
らハンドルを回し
てください。

<自動水止め機能> (スパウト側のみ)

定量ハンドルを時計回りに回し、ご希望の目盛りをポイントに合わせてください。希望湯量の目盛りに設定すれば、その量だけ水を出し、自動的に止まります。

120以下の目盛りに設定するときは、いちど ↻ 印以上まで回してから戻して設定してください。

ハンドルの数値がおよその湯量を示します。
(例：150=150L)

途中で水を止めたい場合は、定量ハンドルの目盛りがポイントの位置で "止" になるまで戻してください。

⚠ 注意



必ず実行

湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめる
高温の湯を使ったあとは必ず温度調節ハンドルの目盛りを"40"以下に戻す

04497(B)

お願い

上のラベルは壁面など見やすいところへおはりください。